

2020年2月号へのご意見

自校に合った方法を検討する契機に

2月号の特集を読み、「自校の現状分析→学校教育目標の策定→指導」という一連の進め方には、多様な方法があると再認識した。自校に合う方法を検討するよい契機となった。

兵庫県 匿名希望

他校の先進的な取り組みに背中を押された

2月号の特集を読み、本校の現状を再確認できた。本校の学校教育目標は資質・能力ベースになっていないため、様々な取り組みが同じ方向を向いていないと感じている。まずは、生徒に育成したい資質・能力を検討して具体化し、それを生徒と教師で共有することから始めたい。そのためには、全校でこの危機感を共有し、校長のリーダーシップの下、取り組みを進める必要があるだろう。先進事例として紹介された学校の多くは、文部科学省や自治体から研究指定を受けたことを好機と捉えて、動き出していた。本校では新学習指導要領がきっかけになるだろう。探究学習にも意欲的な教師が増えている今がチャンスだと思う。他校の先進的な取り組みに背中を押してもらえた気がした。

石川県 匿名希望

ベテラン教師のメッセージに共感

2月号の特集で紹介された東京都立西高校の寺島^{もとむ}先生の2つのメッセージに大いに共感した。1つめは、教師による学習事項の精選の重要性で、それはまさに経験と結びつく面が大きい。2つめは、定期考査に対する

ゆるぎない姿勢だ。私も数年前から、定期考査後の最初の授業で答案返却と詳しい解答解説を配布している。

香川県・私立大手前高松中学・高校 佐藤浩章

志の高いリーダーの育成を目指す

2月号「指導変革の軌跡」の兵庫県立姫路西高校が取り組む探究学習が参考になった。昨今の進学動向を見ると、安全志向の生徒が多く、また、社会課題に取り組み、新たな価値を創造するような意欲が希薄だと感じる。防災や環境破壊、人口減少といった問題を解決する志を共有し、持続可能な社会のリーダーとなる人材の育成に努めていきたい。

徳島県 匿名希望

連載を振り返り、活用したいツールを改めて発見

毎号、「改良！指導ツール ビフォーアフター」を自分なりにしっかり読み込んでいたが、連載の5年間を振り返った2月号の同コーナーを読んだところ、活用したいツールが改めて見つかった。早速ダウンロードし、自分で作成したワークシートの改善に生かしたい。

東京都立北園高校 鈴木公美

記事を参考に、研修会や会議を充実させたい

「これからの会議・研修のあり方、つくり方」を毎号楽しみにしていた。研修会や会議を充実したものにするために、今までの記事の内容を実践していきたい。

鹿児島県立沖永良部高校 小倉良太

OFF SHOT



岩手県立高田高校での取材を終えたのは夕暮れ時。少しずつ遠くなる海を背に、取材陣はそれぞれの感想を語り合いながら、車で帰途に就きました。そうして話が尽きた頃、金賢治さんからいただいたCDをデッキに入れました。すると、P.24で紹介した、卒業生のために作った歌が流れ始めました。小雪が舞い散る街灯の少ない山道。車中に流れるメロディーに、それぞれが思いを巡らせていたのが分かりました。こんなふうに誰かと音楽に耳を傾けるのはいつ以来だろう。長時間の運転も寒さも気にならず、震災時に出身地の福島にいた私は、街一帯が停電し、人気の絶えた真っ暗な道を歩いた当時のことを思い出していました。復興の音^{おと}はまだまだ止まず、不穏なニュースも続くけれど、明日を信じ、今できることをしよう。心に宿った温もりを絶やさず、大きな火にしよう。そう思い、今もCDを聞いています。(河野)



『VIEW21』高校版が
電子ブックで
ご覧いただけます！

『VIEW21』高校版を電子ブックでご覧いただけるようになりました。ベネッセ教育総合研究所のウェブサイトでご確認ください。

HOME → 教育情報 → 高校向け → 情報誌最新号

VIEW21 最新号

VIEW21 高校版 2020 6 月号

次号は 6月19日発行 (予定)

『VIEW21』高校版は年6回の発行です